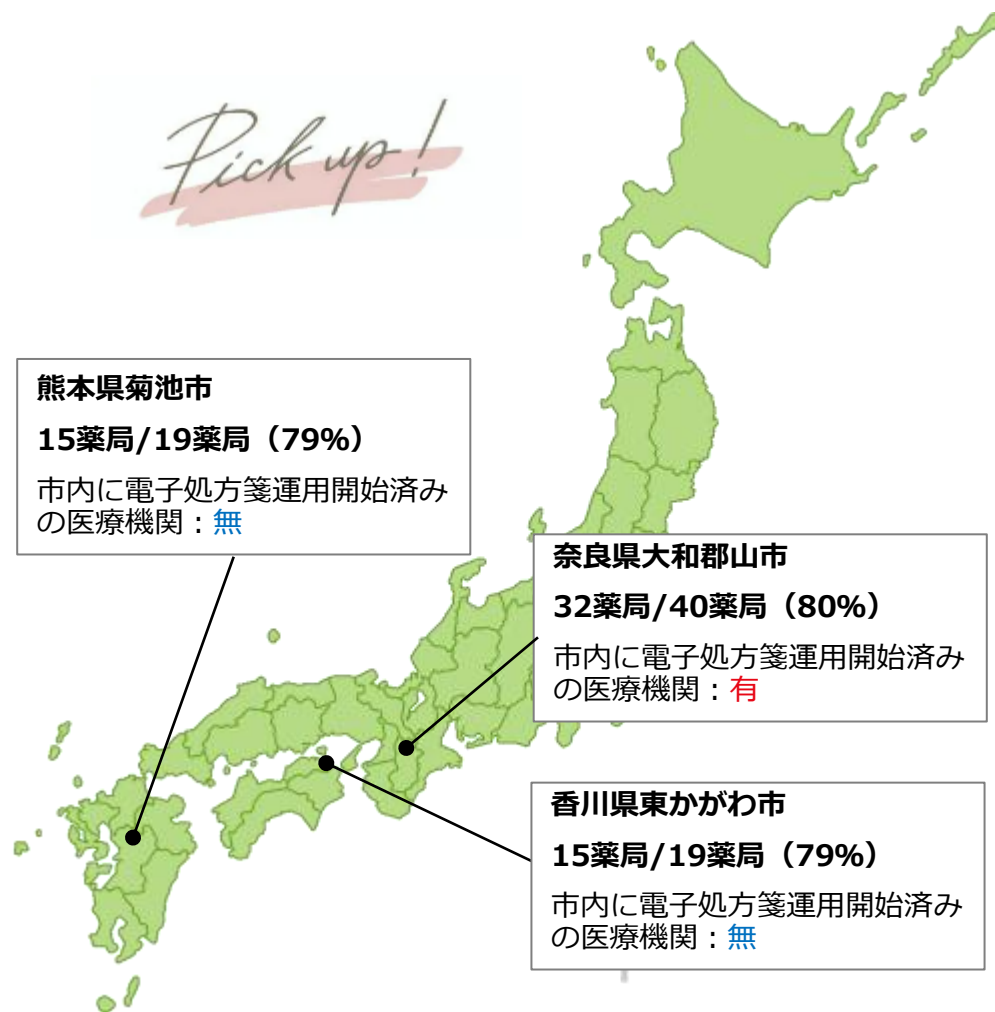


地域における薬局の電子処方箋の導入が進む地域

令和6年10月6日時点で、電子処方箋の運用を開始した薬局が、オンライン資格確認を導入した薬局の**5割を超えています**。今後、公的病院等での導入の加速化が見込まれる中、先行して薬局で電子処方箋の導入が広がった地域では、紙の処方箋も含めて電子処方箋管理サービスに調剤結果登録を行い、**お互いに日々の業務**に活用しています。

	電子処方箋運用 薬局割合（施設数）*	電子処方箋運用 医療機関割合（施設数）*
宮城県宮城郡利府町	80%(12/15)	3%(1/32)
山形県酒田市	75%(43/57)	12%(14/115)
千葉県旭市	90%(27/30)	8%(5/63)
石川県能美市	94%(17/18)	17%(6/35)
石川県白山市	98%(48/49)	14%(13/91)
石川県野々市市	88%(36/41)	0%(0/75)
奈良県大和郡山市	80%(32/40)	4%(4/97)
京都府京丹後市	76%(13/17)	2%(1/46)
島根県雲南市	85%(11/13)	8%(3/35)
岡山県瀬戸内市	75%(9/12)	3%(1/40)
香川県東かがわ市	79%(15/19)	0%(0/31)
愛媛県東温市	71%(15/21)	7%(3/41)
熊本県菊池市	79%(15/19)	0%(0/47)



*分子・分母はそれぞれ令和6年9月29日時点の電子処方箋運用開始済の施設数・オンライン資格確認等システム導入済みの施設数

地域における薬局の電子処方箋導入拡大のきっかけ



奈良県
大和郡山市

厚生労働省主催の電子処方箋の説明会にて、**(独)地域医療機能推進機構 (JCHO) が順次電子処方箋を導入していく予定があることを知る。**

それを機に、地区薬剤師会の支部長が、地域の**(独)地域医療機能推進機構大和郡山病院に定期的に電子処方箋の導入予定を確認**するようにした。

電子処方箋は電子処方箋に対応した薬局でしか調剤できないため、**これまでどおり各薬局に患者さんに来局いただけるように、地区薬剤師会の支部長から地域の薬局に電子処方箋の導入を呼びかけ**、地域内の導入を進めた。



香川県
東かがわ市

近隣の病院が電子処方箋を導入し、電子処方箋が発行される可能性があるとの情報があった。

地域で複数店舗をもつ薬局の経営者が、患者さんがいつもの薬局で継続して調剤を受けられるようにと早々に準備を進めた。 都会に比べると薬局数も少ないため、できるだけ**対応薬局を増やしていきたいという地域への想いの現れ**である。



熊本県
菊池市

当該地域ではまだ医療機関の電子処方箋導入はなく、電子処方箋を導入している広域病院の電子処方箋の応需もまだない。

しかし都会に比べると薬局間の距離が遠いため、**電子処方箋を発行された患者さんが離れた薬局に行かずとも、調剤を希望する薬局で調剤を受けられるように、各薬局が地域への思いで導入**してきた。

地域における薬局の電子処方箋導入拡大による効果



医療を受ける患者の居宅等で調剤を行う場合も、電子処方箋の場合は、医師の診察後、引換番号や被保険者番号等を連絡いただければ、処方箋の原本である電子処方箋を、電子処方箋管理サービスから**薬局側で取り出し確認することができるため、これまでよりも早い時間で患者さんに薬を渡すことができる。**

大和郡山市

新型コロナウイルス感染症の経口抗ウイルス薬を処方された患者さんは、普段は調剤を受けていない薬局に来局されることもある。その際、マイナ保険証で受付、過去の薬剤情報の提供に同意いただければ、医療機関に加え、**患者さんが普段調剤を受けている周辺の薬局が電子処方箋管理サービスに登録した直近の調剤情報を確認し調剤できるようになった。**

大和郡山市

新型コロナウイルス感染症の経口抗ウイルス薬は併用禁忌に該当する薬剤が多いが、お薬手帳に記入漏れ、シールの貼り漏れの場合もある。マイナ保険証で受付、過去の薬剤情報の提供に同意いただければ、**患者さんの薬剤情報（電子処方箋管理サービス由来の処方・調剤情報含）を詳しく確認できるようになったため、必要に応じて疑義照会を行うことができ、併用禁忌にならないよう調剤しやすくなった。**また、薬剤情報でわかるものは、疑義照会のために必要以上に患者さんをお待たせすることなくなり、**スムーズに薬を渡すことができるようになった。**

大和郡山市

東かがわ市

お薬手帳を持参していただくようお願いしていても、患者さんの中にはお薬手帳を持参されない方やお薬手帳を持ちたがらない方もいる。マイナ保険証で受付、過去の薬剤情報の提供に同意いただければ、**患者さんの薬剤情報（電子処方箋管理サービス由来の処方・調剤情報含）を確認できるようになったため、これまで不明であった併用薬を確認**することができた。確実なチェックができるようになることで、将来的に薬剤師の業務負担軽減にもつながると期待している。

東かがわ市

菊池市